

我が家の翔ちゃん 写真コンテスト

しろね産業祭り実行委員会では、産業まつりのキャラクターとして誕生した「翔市」君にあやかって、元気な翔ちゃん写真コンテストを開催します。これからの白根を担う元気な子供の写真を何でも結構です。かわいの子供の元気なつばいの姿を写真に撮って応募してください。応募作品の秀作を産業まつり会場で展示します。

□題材 0歳12歳くらいまでの元気な子供の写真 □作品 カラープリント六つ切り □締め切り 9月20日(月) □賞 特選(1人)賞金3万円 秀作賞(3人)賞金1万円 佳作(6人)賞金5千円 □発表 10月2日(日) 産業まつり会場カルチャーセンターで発表 □応募上の注意 写真の裏に応募用紙をはり付け。応募枚数は1人1点。合成写真、組み写真は認めません。



「翔市」君

しろねウォークラリー 参加者募集

白根地区市民運動会実行委員会では、市レクリエーション協会の協力を得て「市民ウォークラリー大会」を開催します。

□とき 9月26日(日) 午前9時～正午 □ところ 白根小学校グラウンド(小雨決行) □内容 ①ファミリーコース(親子参加) ②ふるさと探訪コース(どなたでも) ③チャレンジコース(健脚コース・どなたでも) いずれのコースも3～5名です □参加人数 できるだけ3～5名の組で参加ください(1人でも参加できます) □参加費 1人100円(当日徴収) □参加受付期間 9月6日(月)～21日(火) □申込先・問い合わせ 白根地区公民館(☎373・3174)

結婚情報サービス 登録者募集

白根市嫁姑対策協議会では、農・商・工業後継者の配偶者確保のため、民間の結婚情報サービス会社と提携し、結婚情報サービス登録者を募集します。

将来の農村集落へ メッセージ募集

県では、農村整備事業20周年を記念して、農村の将来へのメッセージを募集します。

募集したメッセージは、農村整備の発祥の地である湯の谷村に建設される20周年記念碑に封印され、30年後に封印を解いて集落に返されます。農村集落で将来に残したい伝えたいこと、集落で取り組んでほしいこと、集落の名物など何でも結構です。子供、若者、婦人グループなど



集落のみならず相談して、30年後の農村集落の人たちにメッセージを贈りませんか。

封印式は10月12日(木)、落語家の林家こん平さんを招いて、湯の谷村で行われます。

□作成方法 文書、写真、録音テープ、ビデオテープなど何でも構いません。ただし、1集落あたり定形郵便の大きさ(23・5×12・0センチ×1・0センチ)1個程度 □応募締め切り 9月10日(金) □応募先・問い合わせ 市役所農政課農村整備係(☎373・2111)②211・212

市民芸能祭 参加者募集

第26回市民芸能祭(11月23日(祝)・カルチャーセンター)に出演する団体、個人を募集します。

奮って応募ください。

□募集部門 郷土芸能、演劇、音楽、舞踊、浪曲、詩吟、落語、民謡 □申込期限 9月30日(木) □申込先・問い合わせ 教育委員会

ガス水道局からの お知らせ

「ガス・水道使用量・料金等のお知らせ」の用紙が変わります。9月検針分から当月分の使用料と料金が明示されます。

□問い合わせ ガス水道局管理課業務係(☎373・2111)③62・363



国保保険証が 変わりました

9月1日から国民健康保険の保険証と、退職者医療制度の保険証が「レモン色」に変わりました。

今までの「桃色」の保険証は9月1日以降は使用できません。

□問い合わせ 市役所市民生活課保険係(☎373・2111)②07

テクノスクール 訓練生募集

県立新潟テクノスクールでは、平成6年度の普通課程訓練生を募集しています。

【高卒対象普通課程】
□対象 高等学校卒業生(平成6年3月卒業予定者を含む)
□募集期間 9月1日(木)～10月4日(月) □選考日 10月20日(木) 【中卒対象普通課程】
□対象 義務教育修了者(平成6年3月卒業予定者を含む)
□募集期間 10月4日(月)～11月8日(月) □選考日 専願者・第1次 11月19日(金) 第2次(三条、魚沼校のみ) 11月29日(火) □問い合わせ 新潟テクノスク

バス時刻が 変わります

新潟交通電鉄の燕一月湯間の廃止に伴って新設されたバス路線のうち、次の路線の発着時刻が変わります。これは、JR弥彦線燕駅での乗り換えに必要な時間を十分に取るために改訂するものです。

□路線 白根一新飯田一小中川一燕線 □改訂日 9月1日(木) □発着時刻 (一)内は旧

白根発	新飯田発	燕着
7:00	7:27	7:49
(7:05)	(7:32)	(7:54)
7:10	7:37	7:51
(7:15)	(7:40)	(8:05)

□問い合わせ 新潟交通白根営業所(☎373・3131)

障害者職業学校 入校生募集

東京障害者職業能力開発校では、職業自立を目指す障害者を対象に、来年4月からの入校生を募集しています。

□募集職種 電気・電子系、ビジネス情報系、機械・図面系、工芸系、木材加工系、義肢・装具系など11職種 □訓練期間

北里大看護科 教員募集

南魚沼郡大和町の北里大学付属北里保健衛生専門学院では、正看護婦(士)養成課程の看護科を来年4月に開設。看護教員の資格を有する教員希望者を募集しています。

□問い合わせ 大和町役場企画調整課(☎0257・77・3111)、北里大学付属保健衛生専門学院(☎0257・79・4511)



平成6年度 固定資産税評価替え

土地(宅地)の評価は 地価公示価格の7割を目標

●土地評価を適正化
土地の価格には、公的土地区画整理といわれるものだけでなく、①地価公示価格(国土庁土地鑑定委員会)、地価調査価格(都道府県)、②相続税評価額(国税局)、③固定資産税評価額(市町村)があります。昭和60年代の急激な地価高騰の影響によってこれらの間の差が大きくなり、公的土地区画整理に対する国民の不信を招いていました。

そこで土地基本法で、公的土地区画整理の均衡を図ることが定められました。

●地価公示価格7割を目標
平成6年度の評価替えでは土地(宅地)の評価については、全国一律に地価公示価格の7割程度を目標に、評価の均衡・適正化を推進することとされています。

●段階的な負担調整
評価の上昇率は地域によって異なりますが、全国の

宅地平均で約3倍程度になると思われます。

今回の評価替えは、基本的に評価の均衡化・適正化を図ることが目的で、これによって増税をしようとするものではありません。従って、納税者の負担については、法律により住宅用地にかかる課税標準の特例措置の拡充、前年度の税額を基礎とした現行よりなだらかな負担調整措置など、総合的に適切な調整措置がとられています。

固定資産税は、市町村の税収入の約3分の1を占め、市町村がさまざまな行政サービスを行うための重要な財源となっています。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、特例措置、負担調整などについては、9月15日号で詳しくお知らせします。

□問い合わせ 市役所税務課資産課係(☎373・2111)②253・256